

## 平成23年9月定例会提出議案の名称と概要

### 平成22年度決算関係

- 議案第59号 平成22年度北栄町一般会計歳入歳出決算の認定について  
議案第60号 平成22年度北栄町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第61号 平成22年度北栄町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第62号 平成22年度北栄町老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第63号 平成22年度北栄町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第64号 平成22年度北栄町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第65号 平成22年度北栄町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第66号 平成22年度北栄町風力発電事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第67号 平成22年度北栄町栄財産区特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第68号 平成22年度北栄町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第69号 平成22年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第70号 平成22年度北栄町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
議案第71号 平成22年度北栄町水道事業会計決算の認定について  
報告第6号 平成22年度決算に基づく健全化判断比率について  
報告第7号 平成22年度決算に基づく資金不足比率について  
議案第59号～第71号及び報告第6号、第7号は「資料1」による。

### 平成23年度予算関係

- 議案第76号 平成23年度北栄町一般会計補正予算(第4号)  
議案第77号 平成23年度北栄町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)  
議案第78号 平成23年度北栄町下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
議案第79号 平成23年度北栄町風力発電事業特別会計補正予算(第2号)  
議案第76号～第79号は「資料2」による。

### 条例改正関係

- 議案第72号 北栄町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び北栄町スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例の制定について  
スポーツ振興法が全部改正され、新たにスポーツ基本法が施行されたことに伴い、町条例の関係規定を改正するもの。(施行日 公布の日)  
議案第73号 北栄町税条例等の一部を改正する条例の制定について  
「現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部を改正する法律」の公布に伴い、個人住民税の寄付金税額控除の適用下限額引き下げや罰則の見直しなど、所要の改正を行うもの。(施行日 公布の日ほか)

議案第 74 号 北栄町農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

整備を進めていた大栄農村環境改善センターの会議室が完成したことに伴い、その使用料を改正するもの。(施行日 公布の日)

#### その他関係

議案第 75 号 法定外公共物占用料金の請求に係る訴えの提起について

法定外公共物占用料金の滞納金を法的措置により回収を行うための「訴えの提起」「和解」等について、予め議会の議決を求めるもの。

## 資料 1

平成 23 年 8 月 31 日  
議会運営委員会資料

## 平成 22 年度決算の概要

## 1 一般会計

(決算額)

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 歳入総額    | 85 億 1,443 万 2,699 円 |
| 歳出総額    | 82 億 8,059 万 2,466 円 |
| 歳入歳出差引額 | 2 億 3,384 万 233 円    |

(歳入・歳出の主なもの)

(歳入)

|       |               |
|-------|---------------|
| 地方交付税 | 35 億 5,387 万円 |
| 町税    | 13 億 3,891 万円 |
| 国庫支出金 | 12 億 1,869 万円 |
| 地方債   | 6 億 7,870 万円  |
| 県支出金  | 5 億 3,982 万円  |
| 諸収入   | 3 億 9,150 万円  |

(歳出)

|     |               |
|-----|---------------|
| 総務費 | 22 億 3,667 万円 |
| 民生費 | 18 億 5,842 万円 |
| 公債費 | 12 億 769 万円   |
| 教育費 | 9 億 4,496 万円  |
| 土木費 | 6 億 7,240 万円  |
| 衛生費 | 6 億 2,222 万円  |

単位未満切捨て

(健全化判断比率)

|          |                          |
|----------|--------------------------|
| 実質赤字比率   | - % (普通会計による比率。2.68%の黒字) |
| 連結実質赤字比率 | - % (全会計による比率。3.71%の黒字)  |
| 実質公債費比率  | 21.6 % (H20～H22の3年平均)    |
| 将来負担比率   | 156.0 %                  |

(企業会計の資金不足比率)

|                  |     |
|------------------|-----|
| 北栄町水道事業特別会計      | - % |
| 北栄町下水道事業特別会計     | - % |
| 北栄町農業集落排水事業特別会計  | - % |
| 北栄町合併処理浄化槽事業特別会計 | - % |
| 北栄町風力発電事業特別会計    | - % |
| 北栄町大栄歴史文化学習館特別会計 | - % |

## 2 国民健康保険事業特別会計

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 歳入総額    | 18 億 5,190 万 9,734 円 |
| 歳出総額    | 18 億 5,130 万 740 円   |
| 歳入歳出差引額 | 60 万 8,994 円         |

## 3 介護保険事業特別会計

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 歳入総額    | 14 億 8,766 万 4,407 円 |
| 歳出総額    | 14 億 6,719 万 5,828 円 |
| 歳入歳出差引額 | 2,046 万 8,579 円      |

## 4 老人保健事業特別会計

|         |             |
|---------|-------------|
| 歳入総額    | 1 万 5,944 円 |
| 歳出総額    | 1 万 5,944 円 |
| 歳入歳出差引額 | 0 円         |

|    |                 |            |        |  |
|----|-----------------|------------|--------|--|
| 5  | 住宅新築資金等貸付事業特別会計 |            |        |  |
|    | 歳入総額            | 1,049万     | 8,948円 |  |
|    | 歳出総額            | 3,756万     | 8,934円 |  |
|    | 歳入歳出差引額         | 2,706万     | 9,986円 |  |
| 6  | 下水道事業特別会計       |            |        |  |
|    | 歳入総額            | 14億 1,881万 | 1,635円 |  |
|    | 歳出総額            | 14億 3,103万 | 4,712円 |  |
|    | 歳入歳出差引額         | 1,222万     | 3,077円 |  |
| 7  | 農業集落排水事業特別会計    |            |        |  |
|    | 歳入総額            | 1,795万     | 2,711円 |  |
|    | 歳出総額            | 1,795万     | 2,711円 |  |
|    | 歳入歳出差引額         |            | 0円     |  |
| 8  | 風力発電事業特別会計      |            |        |  |
|    | 歳入総額            | 3億 6,145万  | 7,521円 |  |
|    | 歳出総額            | 3億 6,145万  | 7,521円 |  |
|    | 歳入歳出差引額         |            | 0円     |  |
| 9  | 栄財産区特別会計        |            |        |  |
|    | 歳入総額            | 146万       | 7,692円 |  |
|    | 歳出総額            | 120万       | 6,872円 |  |
|    | 歳入歳出差引額         | 26万        | 820円   |  |
| 10 | 合併処理浄化槽事業特別会計   |            |        |  |
|    | 歳入総額            | 403万       | 1,550円 |  |
|    | 歳出総額            | 409万       | 3,550円 |  |
|    | 歳入歳出差引額         | 6万         | 2,000円 |  |
| 11 | 大栄歴史文化学習館特別会計   |            |        |  |
|    | 歳入総額            | 3,902万     | 2,997円 |  |
|    | 歳出総額            | 3,902万     | 2,997円 |  |
|    | 歳入歳出差引額         |            | 0円     |  |
| 12 | 後期高齢者医療事業特別会計   |            |        |  |
|    | 歳入総額            | 1億 3,443万  | 3,349円 |  |
|    | 歳出総額            | 1億 3,404万  | 9,649円 |  |
|    | 歳入歳出差引額         | 38万        | 3,700円 |  |
| 13 | 水道事業会計          |            |        |  |
|    | (収益的収支)         |            |        |  |
|    | 収入合計            | 2億 6,671万  | 8,359円 |  |
|    | 支出合計            | 2億 5,457万  | 6,916円 |  |
|    | 差引              | 1,214万     | 1,443円 |  |
|    | (資本的収支)         |            |        |  |
|    | 収入合計            | 8,490万     | 4,179円 |  |
|    | 支出合計            | 2億 4,522万  | 5,760円 |  |
|    | 差引              | 1億 6,032万  | 1,581円 |  |

総括表 健全化判断比率の状況（平成22年度決算）

(単位: %)

| 市区町村名 | 実質赤字比率 | 連結実質赤字比率 | 実質公債費比率 | 将来負担比率 |
|-------|--------|----------|---------|--------|
| 北栄町   | -      | -        | 21.6    | 156.0  |

(単位: %)

|         |       |       |      |       |
|---------|-------|-------|------|-------|
| 早期健全化基準 | 14.73 | 19.73 | 25.0 | 350.0 |
| 財政再生基準  | 20.00 | 35.00 | 35.0 |       |

早期健全化基準……この基準を上記のいずれかが超えると、財政健全化計画を定めなくてはならない。  
この際外部監査が義務付けられる。

財政再生基準……この基準を上記のいずれかが超えると、財政再生計画を定めなくてはならない。  
総務大臣の許可が得られなければ、地方債の起債ができなくなる。

## 実質公債費比率

公債費や公債費に準じた経費を標準財政規模と比較することにより財政の硬直化を示す。これらの経費は削減したり、先送りすることの出来ない最も義務的な経費であり、この比率が高まると財政の弾力化が低下し、他の経費を削減しないと収支が悪化し赤字団体になる可能性が高まるもの。

早期健全化基準・・・25% 財政再生基準・・・35%

北栄町の状況 21.6% (前年度22.4%)

減少の要因  
・標準財政規模(普通交付税・臨時財政対策債)の増加  
・使用料改定などにより下水道繰出金の減

今後の見通し 今後は一般会計の公債費が減少に転じる見込みで、加えて下水道事業の終了、使用料の見直しにより下水道事業債の償還に充てた一般会計繰出金も減少していくため、今後は実質公債費比率も減少し、平成26年度には18%未満となる見込みです。

## 将来負担比率

地方債の現在高、将来負担すべき債務を標準財政規模と比較することにより、将来負担の程度を示す。この比率が高い場合は、一般財源規模に比べ、将来負担額が大きいのことであり、今後実質公債費比率が増大することにより、財政運営上問題が生じる可能性が高くなる。

早期健全化基準・・・350%

北栄町の状況 156.0% (前年度196.6%)

減少の要因  
・一般会計、下水道会計の起債残高の減少  
(一般：360百万円・下水：353百万円)  
・財政調整基金の増加  
・臨時財政対策債・合併特例債の増による交付税算入見込額の増加  
・標準財政規模(普通交付税・臨時財政対策債)の増加

今後の見通し 主な要因である一般会計、下水道会計の起債残高が今後減少していく予定ですので、それに伴い将来負担比率も下がっていく見込みです。

**資料 2**

平成 23 年 8 月 31 日  
議会運営委員会資料

平成 23 年 9 月定例議会補正予算（案）概要

9 月定例議会提出補正予算

1 一般会計補正予算（第 4 号）

現計予算額 7,390,420 千円      補正額 96,775 千円      補正後の額 7,487,195 千円

（主な歳入）

|            |            |
|------------|------------|
| 普通交付税      | 118,637 千円 |
| 国庫支出金・県支出金 | 51,374 千円  |
| 財政調整基金繰入金  | 37,686 千円  |
| 前年度繰越金     | 167,826 千円 |
| 臨時財政対策債    | 210,000 千円 |

（主な歳出）

|                             |           |
|-----------------------------|-----------|
| 大栄庁舎管理事業（屋上防水工事等）           | 12,498 千円 |
| 大栄改善センター管理事業（会議室備品等）        | 2,400 千円  |
| 観光振興トライアル事業                 | 1,329 千円  |
| 介護基盤緊急整備事業（栄地区小規模多機能介護施設）   | 30,000 千円 |
| 介護保険施設開設支援事業（同上）            | 5,400 千円  |
| 介護予防地域支え合い事業（災害時要援護者台帳システム） | 4,500 千円  |
| 補装具費支給事業                    | 1,526 千円  |
| 自立支援特別対策事業（システム改修等）         | 1,216 千円  |
| 由良保育所管理運営事業（遊具改修）           | 3,662 千円  |
| 地域子育て創生事業（園庭芝生化工事等）         | 4,924 千円  |
| 統一指定ごみ袋事業                   | 2,100 千円  |
| 食のみやこ直売ビジネスモデル支援事業          | 1,000 千円  |
| しっかり守る農林基盤整備事業              | 1,256 千円  |
| 中部ふるさと広域連合負担金（消防）           | 1,963 千円  |
| 下水道特別会計繰出金                  | 10,604 千円 |
| 消防関係負担金事業（災害補償組合負担金）        | 2,280 千円  |

（財政調整基金の状況）

|          |              |
|----------|--------------|
| 前年度末残高   | 1,042,527 千円 |
| 3号補正後残高  | 921,593 千円   |
| 4号取崩額（ ） | 37,686 千円    |
| 4号積立額    | 千円           |
| 年度末残高    | 959,279 千円   |

2 介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

現計予算額 1,425,098 千円      補正額 20,652 千円      補正後の額 1,445,750 千円  
（補正の内容） 繰越金の計上、国庫支出金等返還金の増

3 下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）

現計予算額 1,479,118 千円      補正額 20,296 千円      補正後の額 1,458,822 千円  
（補正の内容） 事業費の減、消費税の増

4 風力発電事業特別会計補正予算（第 2 号）

現計予算額 300,639 千円      補正額 0 千円      補正後の額 300,639 千円  
（補正の内容） 人件費の増